

【小学算数】

## 入試実戦演習

069



Success+

学年

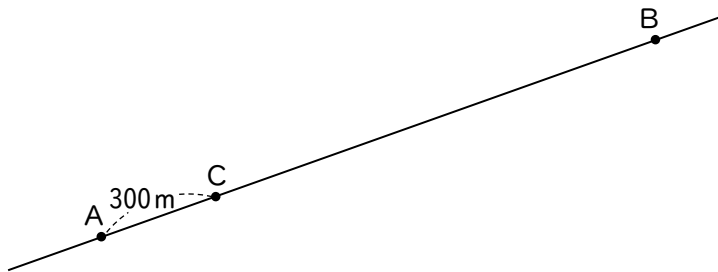
クラス

氏名

下の図のように、坂道に地点A、Bがあり、AからBの方向に300m上がって所に地点Cがあります。Sさんはこの坂道を上りは分速60mで歩き、下りはそれよりも早く歩くとします。Sさんは、AからBに上りCまで下るとき19分24秒かかり、CからBに上りAまで下るときよりも2分多くかかりました。このとき、次の問いに答えなさい。

(1) Sさんがこの坂道を下るとき速さを求めなさい。

(2) AからBまでの道のりを求めなさい。





学年

クラス

氏名

解答・解説

## 【解答】

- (1) 100m/分
- (2) 840m

## 【解説】

(1) 「AからBに上りCまで下るとき」と「CからBに上りAまで下るとき」の時間の差が2分です。BC間の上り下りの部分は同じなので、この2分の差は、「AからCに上るとき」と「CからAに下るとき」の差になります。

AからCに上るときは $(300 \div 60 =)$ 5分かかるので、CからAに下るときは $(5 - 2 =)$ 3分かかるということです。よって、その速さは $(300 \div 3 =)$ 100m/分です。

(2) (1)より、AからCに上るときに5分かかっているので、BC間を往復するのにかかる時間は $(19分24秒 - 5分 =)$ 14分24秒です。Sさんの上るときの速さと下るときの速さの比は $(60 : 100 =)$ 3 : 5なので、同じ道のりを上るときと下るときの時間の比は、逆比の5 : 3になります。

よって、SさんがCからBまで上るときの時間は $(14分24秒 \div 8 \times 5 =)$ 9分なので、AからBまでの道のりは、 $(300 + 60 \times 9 =)$ 840mです。